TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

神さまは愛　私たちは神から出た者

ヨハネの手紙一　5章18-21節

2026年4月18日 & 19日

余沢　武　牧師

I. はじめに

皆さん、こんにちは。まず嬉しいお知らせを皆さんにお伝えします。主は私たちに、新しいワーシップ・パスターの候補者を与えてくださいました。ジョン・キャンベル牧師、奥様のアンナさん、そして娘さんのセラちゃんが、7月にTBCを訪問し、現地の下見を行う予定です。主がこのプロセスを引き続き導いてくださるようにお祈りください。

今日で1ヨハネの学びを締めくくります。1ヨハネでは、次のことを学んできました。
①「神の種」が私たちの内にあり、罪を続けることを止めさせ、神の御言葉に従いたいという思いを与えてくださっているなら、私たちは神の子どもであることを知っています。
②神の愛をもって兄弟姉妹を愛しているなら、私たちは死からいのちへ移されたことを知っています。
③イエスこそ「神の御子」であり、人として来られ、私たちの罪のために死んでくださった方だと信じ、自分のアイデンティティをイエスに結びつけ、罪を告白してイエスの赦しを受け入れ、イエスのいのちに入り、イエスのように考え、願い、愛することを学んでいくなら、私たちは「永遠のいのちを持っている」ことを知っています。

そのような状況下にいれば、私たちが何でも祈り、その祈りが神の御心にかなっているなら、その祈りは必ず聞かれます。罪にとらわれている兄弟姉妹のために祈るとき、神はその人に「いのち」を与えてくださいます。

④今日は、ヨハネがクリスチャンの生活はどのような特異的な生き方であるか要約しているか学びます。

まず、祈りましょう。

II. 私たちは神から出た者

(1) 私たちは守られている

1ヨハネ5:18を読みましょう。**「神から生まれた人は誰も罪を犯さないことを、私たちは知っています。神から生まれた人は自分を守り、悪い者がその人に触れることはありません。」**

以前学んだように、クリスチャンが罪を続けることができないのは、「神の種」つまり神の御霊が私たちの内におられるからです。ヨハネは、さらにこう付け加えています。**「神から生まれた人は自分を守り、悪い者がその人に触れることはありません。」**イエスが絶えず私たちを助け、サタンの攻撃から守っていてくださるからです。

旧約聖書には、ヨブという神を愛している人について読めます。サタンはヨブを滅ぼそうとしました。しかし、神はヨブを守るためにヨブの周りに垣根を置いていました。

後にサタンは、神にその垣根を少し下げてほしいと願い、神は限定的にサタンの攻撃を許されました。しかしヨブはつまずくことはなく、それを通してむしろ信仰が強められました。

私たちの子どもたちが小さかった頃、ベビーサークルを置いていました。その中では子供たちは自由に遊べました。倒れることや、ほかのチャレンジはあっても、本当の危険はなく、成長に必要なちょうどよい環境でした。

同じように、神の子どもである私たちもイエスの守りの中で養われています。サタンの誘惑はあります。しかし、死に至る攻撃から囲われ、守られています。

クリスチャンとして、私たちはそれぞれ人生において過ちや恥ずべき瞬間があります。私たちが今も神の子として礼拝しているという事実は、イエスの守りの力の証に他なりません。私たちは弱くて無防備ではない、からではありません。

実際、私たちは弱くて無防備です。しかし、神が私たちを守っているからこそ、悪い者は私たちに触れることができなかったのです。

(2) 私たちは神から出た者です。

19節「私たちは神から出た者であり、全世界は悪い者の支配下にあることを知っています。」

クリスチャンである私たちは「神から出た者」だと知っています。私たちは神の民であり、神に属する者です。しかし一方で、多くの人々は自分を「神の民」とは見

ていません。彼らは「自分の人生は誰にも支配されていない」と考えています。しかしヨハネは「全世界は悪い者の支配下にある」と言います。彼らは知らずに、世を支配している悪い者、つまり、サタンに支配されています。

先週、私たちは、クリスチャンとして祈りがどのように神の御心にかなうものへと整えられていくことを学びました。
私たちは、はじめはこのように祈るかもしれません:

1. 神様、どうか子どもが勉強やスポーツで一番になれますように。
2. 夫がもっと愛してくれますように。妻がもっと従順になれますように。
3. 友人が私を困らせたり傷つけたりしないようにしてください。

しかし、私たちの祈りが神の御心にかなうものに整えられていくと、私たちの祈りは以下のように変わっていきます。

1. 神様、一番になる必要はありません。たとえ何があっても、あなたを愛することを学ばせてください。
2. 夫や妻が変わる必要はありません。私を、愛する夫、従順な妻へと変えてください。
3. 友人が変わる必要はありません。私がその人に愛を持って対応できるようにしてください。

実を言うと、世の人々にはこれは起こりません。彼らが誰に祈ろうとも。それが、仏さま、先祖の霊、神社の神々、その他にどんな対象であっても、変わりません。彼らが同じことを求めます。それは、この世で良いとされるものにとどまります。
例えば、
自分の欲望が満たされること ― 肉の欲
自分が欲しい物やお金を手に入れること ― 目の欲
一番になること、人からの名誉や尊敬 ― 持っているものへの誇り(プライド)

さて、神に属する者も、こうしたものを求めることはあります。しかし、私たちの本当の願いは、神が私たちに望んでおられるものを求めることです。そのため、以下のような特異的な祈り課題を聞きます。
・性的誘惑に負けないように祈ってください。
・職場の同僚や親、あるいは私を傷つける人を赦せるように祈ってください。
・神の備えを信頼して、正しいことを行えるように祈ってください。
・高ぶらず、へりくだっていられるように祈ってください。

私はこのような祈り課題を聞くと励まされます。なぜなら、その人が「神から出た者」、神の性質を求めていると分かるからです。神の民だけがこれらを求めます。

(3) 私たちは「真実な方」を知っています

20節「しかし、神の子が来て、真実な方を知る力を私たちに与えてくださったことを知っています。私たちは、真実な方の内に、その御子イエス・キリストの内にいるのです。この方こそ、真実の神であり、永遠の命です。」

ですからクリスチャンである私たちは、まず、イエスによって守られていること、また私たちは神から出た者であることを知っています。そして、「神の子が来て、真実な方を知る力を私たちに与えてくださったことを知っています。」つまり「唯一まことの神」を知っています。

ここでの『知る』は、「親密な関係においての知識」を意味し、神を深く知り、神と一つに結ばれることです。

どのようにするのか。それは、「御子イエス・キリストのうちにとどまる」ことです。自分のアイデンティティをイエスに結び付け、イエスのいのちに入り、イエスと一つになること、つまり、神と一つになることです。

コロナ禍の最中、私はアメリカに住むある高齢のご夫婦から手紙を受け取りました。手紙には、彼らが自宅から世界各地へ向けてフライトシミュレーションを楽しんでいると書かれていました。そして、そのシミュレーションのひとつが、東京行きのフライトだったのです。

彼らは、パソコンのフライトシミュレーションで太平洋を渡り、東京に“到着”したあと、TBC を見つけ、私たちのオンライン礼拝に参加し、そして私に個人的な挨拶を伝えるために手紙を送ってくれたのです。

今の時代、パソコンを通して本当に驚くような体験ができます。しかし、それ以上に驚くべきことは、私たちが御子イエスを通して経験できることです。御子を通して、私たちは:

1. 私たちの罪のために「完璧な人間」が犠牲にされ、罪が赦されました。
2. 私たちは御子の復活したいのちに入ることができます。
3. 御父の御前に入り、イエスを通して御父のいのちを味わうことができます。
4. 御父のように考え、御父のように願い、御父のように愛し、御父の永遠のいのちを生きる者とされます。すべては御子を通してです。

5. そして、御子を通して御心にかなうことを祈るとき、御父はその祈りに応えてくださいます。このようにして、私たちは御子を通して創造主である父なる神と完全な一致の中に生きる者とされるのです。

罪が人間に入って以来、私たちは本来の人間としてのいのちを経験できるようになりました。神が私たちを創造されたとき、「我々のかたちに、我々の姿に人を造ろう」と言われました。しかし、その神のかたちは、私たちの罪によってゆがめられてしまいました。けれども今、イエスを通して、私たちは再び神のかたちを映し出す生き方ができるのです。

そのため、ヨハネはこう言います。イエスこそ、まことの神であり、永遠のいのちです。

(4)最後に

また、21節にはこうあります。**「子たちよ、偶像から身を守りなさい。」**

イエスを通してのみ、私たちは「唯一の神」を知ることができます。他の人は他の宗教、ほかの神、ほかの教え、イエスを通さないキリスト教カルトを提供しようとするかもしれません。ヨハネはこのような偶像から身を守りなさい、と言います。イエスのみを通して自分の人生を生きましょう。

私が結婚前のカウンセリングをするとき、必ずカップルにこれからくるチャレンジについて忠告します。そのチャレンジは何かというと、多くの場合に新郎になる予定の男性には結婚に対する理想のイメージがあり、その中で自分が夫であり、そこにこれから妻となる女性を加えようとします。

同じように、新婦になる予定の女性にも結婚に対する理想のイメージがあり、その中で自分が妻であり、そこに夫となる男性を加えようとします。

しかし問題は、その二つのイメージが違っているということです。夫になる側も妻になる側も、相手の描いているイメージの中に自分をうまく当てはめることができません。

だから私はこう伝えます。結婚の鍵は、相手を自分の描いたイメージに押し込めないことです。そうしようとすると、相手を壊してしまいます。そうではなく、相手を受け入れながら、二人で新しい絵を描き直していくことなのだ、と。

同じように、私たちも職場や学校、家庭内で自分の人生はこうあるべきだというイメージを思い描いています。

しかし神ご自身も、私たちが神の似姿に造られている私たちが職場で、学校で、家庭内で、どのような生活すべきかというイメージを持っておられます。

そして、この二つのイメージは異なります。この場合、一つは真理であり、もう一つは偽りです。

私たちの描くイメージは、この世の偽りによってゆがめられた偽りのイメージです。だから私たちは、自分の描いたイメージを捨てなければなりません。

そして、代わりに神の描くイメージに入り、自分の罪を認め、神の赦しを受け入れ、神の助けを求めて、神と一緒に職場でも、学校でも、家庭でも、神のいのちを生きるのです。

このようにして、私たちは唯一の神を体験して知り、神と共に神の永遠のいのちを生きます。これこそが、イエスが私たちに与えるために来られたものです。そしてこれはおもに、QT(クワイエットタイム－神様と過ごす聖書と祈りの時)と祈りを通してなされます。だからこそ、私たちの QT と祈りはとても大切なのです。

ヨハネは言います。「偶像を避けなさい。」神を知ること、神のいのちを生きることを妨げる他のキリスト教的な教えから身を守りましょう。

これが、イエスが来られた理由です。もしあなたがまだクリスチャンでないなら、あなたはこの世の偽り、欲望、お金、名声、によってゆがめられた生き方から解放されることができます。そして、唯一まことの神のために生きる人生―神を愛し、人を愛する人生―を始めることができます。イエスを信じることで、その人生は今日から始まります。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 2018

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

スモールグループ参加申込み

http://t-b-c.us/sgsu

オンライン献金

http://t-b-c.us/give

SG レッスンの PDF

https://gotbc.org/s1626jp

TBC カレンダー
（TBC のスケジュールが確認できます）
https://tokyobaptist.org/calendar

★クラス 210
スモールグループについて知ろう！
4 月 19(日)1:00pm – 5:00pm
場所: ランゲホール(B1)
参加条件: どなたでも

★クラス 101
教会員になるためのクラス
5 月 17(日)1:00pm – 5:00pm
場所: ランゲホール(B1)
参加条件: どなたでも

全クラス申し込み:
https://t-b-c.us/classes

奉仕者募集中！

急募！

1.日本語訳レイアウト&印刷

（女性 2 名募集）

英語のスキルは必要ありません。

・月 1 回、土曜日 16 時に TBC にて作業します。
今見ているこの紙を作成&印刷してもらいます。
ひな形があるので翻訳された原稿をコピーして貼り付け整え、印刷するだけの簡単な作業です。

*スキル：MS Word の操作ができる方。
*TBC の教会員であることが必須です。

2.礼拝メッセージ翻訳

・1 か月半～2か月に 1 度、自宅でできます。スケジュールは都合に合わせて選べます。
英語と日本語が出来る方

3.日本語字幕オペレーター

9 時の礼拝の字幕オペレーターの募集です。
英語を聞いて日本語のページを矢印キーを押して進めるだけの簡単な作業です。
月1，2回。可能な日を月末に調整します。

連絡先：hiromik@tokyobaptist.org